



1位入賞おめでとう！

第45回町民スキー大会と第10回町民スノーボード大会は2月17日、平庭高原スキー場で行われ42人が出場しました。参加者たちは白銀のゲレンデでベストを尽くし競い合いました。【関連記事7頁】

●主な内容

ありがとう吉ヶ沢小学校	2～3頁
姉妹町村盟約締結30周年記念祝賀会	4頁
町産業振興大会	5頁



6年 芳田綺華さん

総合学習を通じて、たくさんの方の地域の人たちの支えを感じました。吉ヶ沢小学校の伝統が140年続いたのも、そのおかげと強く感じます。地域への恩返しのためにも自分の夢である獣医になることに向かって頑張りたいです。



4年 工藤大翔さん

水曜日のチャレンジタイムが一番の思い出です。言葉で遊んだり、かるたやことわざを覚えるのが楽しかったです。黒森山を歩いたときは、景色がとてもきれいで地域の人たちに親しまれている所なんだと感じました。



2年 工藤 駿さん

一番の思い出は駅伝大会です。堤防までの坂が大変だったけれど走ってみて楽しかったです。遠足のことを調べると昔の人は黒森山や土谷川まで歩いていたことが分かり、体力がすごいなと思いました。

笑顔はじける吉ヶ沢シックス

6人の子どもたちに一番の思い出や総合学習で学んだことなどを聞きました



5年 芳田悠華さん

最後の学習発表会では、感謝の気持ちと感動を伝えようと頑張りました。総合学習では古いアルバムを見て校舎の移り変わりに興味を持ち当時の学校生活について調べました。昔の学校を想像できて楽しかったです。



3年 瀧澤慶次郎さん

学習発表会の劇でお客様が「面白かった」と言ってくれたことが良い思い出です。昔の人は牛に荷物を積んで黒森山などに登っていたことを学び、すごいなと思いました。小屋瀬小では音楽や体育を頑張りたいです。



1年 東館結心さん

高原牧場まつりで藍染めのTシャツやハンカチを「おすすめです」と言ったら、いっぱい売れたのでうれしかったです。花壇のことを調べたら地域の方が吉ヶ沢を花できれいにして大事に思っていたことが分かりました。



ありがとう 吉ヶ沢小学校

140年の歴史に幕を下ろし小屋瀬小と統合

校歌

作詞 昭和40年度職員
作曲 熊谷通子

一 黒森山のふところに
われらのふるさと 吉ヶ沢
恵み豊かな この自然
祖先の教え ここに受け
開こう ともに 手をとりて

二 馬淵の流れ 清らかに
われらの母校 吉ヶ沢
強く 正しく ほがらかに
学びの道に いそしまん
はげもう ともに 手をとりて

三 白樺映える この丘に
われらの誇り 吉ヶ沢
未来の夢は 果てしなく
大空高く 羽ばたかん
行こう ともに 手をとりて



校歌制定当時(昭和40年度)の小学校卒業式

吉ヶ沢小学校(中村卓志校長、児童6人)は明治11年11月25日、葛巻小学校三番吉ヶ沢分校として設置されました。以来、140年の歴史を刻んできましたが、今年度をもって閉校し、4月から小屋瀬小学校に統合されます。子どもたちは母校の閉校を前に、この一年を通じて地域や学校の歴史を学びました。

昨年11月29日には、校歌の成り立ちを学習。同校の校歌は昭和40年度の吉ヶ沢小・中学校の全職員が言葉を出し合い作詞したものです。歌詞の中で繰り返しされる「ともに手をとりて」の言葉の意味を当時作曲を担当した金濱(旧姓・熊谷)通子さんは「人は支え合って生きています。手をつなぐ思いで協力し合えばいろいろなことができるのです」と地域の皆さんに支えられ、ともに手をとりながら歩んできた感謝の気持ちを児童らに語り伝えました。

自分で考え、行動し、地域の人と触れ合った最後の総合学習。学びを深め歴史をひもとく経験は、地域への思いや感謝の気持ちとともに、大切な思い出として子どもたちの心の中に刻まれたのではないのでしょうか。

3月21日、吉ヶ沢小学校は閉校式を迎え140年の歴史に幕を下ろします。

吉ヶ沢小学校の歩み

- 【明治11年11月】葛巻小学校三番吉ヶ沢分校設置
- 【明治20年4月】吉ヶ沢簡易小学校と改称、校舎改築
- 【明治25年7月】葛巻尋常小学校吉ヶ沢分教場と改称
- 【明治34年1月】葛巻尋常高等小学校吉ヶ沢分教場と改称
- 【昭和10年10月】校舎新築、移転
- 【昭和11年4月】葛巻村立吉ヶ沢小学校設置(分教場廃止)
- 【昭和16年4月】葛巻町立吉ヶ沢国民学校と改称
- 【昭和22年4月】葛巻町立吉ヶ沢国民学校と改称
- 【昭和41年3月】(吉ヶ沢中学校併設)
- 【昭和55年1月】校歌制定(小中学校の全職員により制作)
- 【昭和54年4月】小中併設解消
- 【昭和55年1月】新校舎落成、創立100周年記念式典
- 【平成8年3月】吉ヶ沢中学校閉校
- 【平成31年3月】吉ヶ沢小学校閉校(同年4月に小屋瀬小学校と統合)



最後の始業式。心を込めて念入りに掃除をする児童 【1月17日撮影】



昭和40年当時の職員を招いて校歌に込められた思いを学習(藤村裕子さん@と金濱通子さん) 【11月29日撮影】



瀧澤正吾さん、ツエさん夫妻を招いて旧校舎や当時の暮らしぶりについて学習 【11月9日撮影】



小屋瀬小学校の児童と一緒に授業を行い親睦を深めた交流授業 【9月13日撮影】



「藍染め」は吉ヶ沢小学校ならではの取り組みの一つ。制作から販売までを体験 【6月9日撮影】



地域の皆さんに聞き取りをしながら歴史をひもとく子どもたち 【5月11日撮影】

第48回 町統計大会

町統計調査員協議会（向川原孝会長、会員57人）主催の第48回町統計大会は1月31日、グリーンテージで開催され、町の統計調査員ら約20人が出席し、さらなる統計思想の普及と協議会の発展に決意を新たにしました。

向川原会長は「これからも統計思想の普及、発展のために頑張りましょう」とあいさつ。鈴木町長は「町づくりに必要な各種施策の最も基礎となる数値を正確に調査いただき感謝いたします。皆さまの今後ますますのご活躍を祈念します」と祝辞を述べました。

同大会では、長年にわたり各種統計調査に尽力された5名が表彰されたほか、(株)岩手日報社報道局整理部の猪越雅哉次長が「地方創生に関すること」と題して新聞記者の目から見た地方創生について講演しました。



第48回葛巻町統計大会

△鈴木重男町長から表彰を受ける上家照男さん▽「地方創生に関すること」と題して講演する(株)岩手日報社猪越雅哉さん



表彰された方々（敬称略）

- 町長特別表彰 [勤続35年以上]
上家照男 (田代)
- 町長表彰 [勤続20年以上]
東山崎政弘 (茶屋場)
波紫與志彦 (橋場)
八橋博 (毛頭沢)
- 協会長表彰 [勤続15年以上]
天摩昭一郎 (山岸)

平成30年度

町産業振興大会



「地域の資源を活用した地域産業の発展」と題して記念講演をする講師の中村輝実さん(円四)

町産業振興協議会（会長、鈴木重男町長）主催の平成30年度町産業振興大会は1月25日、グリーンテージで農林業や商工業関係者など約100人が出席し開催されました。

鈴木町長は「町の基幹産業である農林商工業が一体になりながら、新たに伸びる一年にしましょう」とあいさつ。続いて町長表彰、町産業振興協議会長表彰が行われ、優良農家や各種共進会入賞者、林業、商工業の振興に功績のあった方々などを表彰しました。その後、今後の活躍が期待される新規就業者3名の紹介と岩手県農業農村指導士として県から新たに認定された2名が紹介され、会場からは激励の拍手が送られました。

大会後「地域資源を活用した地域産業の発展」と題し、平成27年度から平成29年度までの3年間、葛巻町参事兼農林環境エネルギー課長を務め現在は農林水産省生産局畜産部畜産企画課課長補佐の中村輝実さんが記念講演を行いました。

受賞された方々（敬称略）

町長表彰

- ▶産業経済優秀賞
八幡勝幸 (星野)、中村大地 (四日市)、漆眞下孝幸 (大沢)、中家順 (吉ヶ沢)、下道初男 (上外川)

町産業振興協議会長表彰

- ▶優良農家等表彰
大上孝宏 (寺田)、今待國秋 (寺田)、高宮幸恵 (中村)、上路秀幸 (泉田)、山本雄一 (元木)、田口康勝 (小田)、岩脇春三 (野中)、目時新一 (吉ヶ沢)、小田君雄 (星野)、八幡勝幸 (星野)、五十地絢子 (田代)、里澤孝 (星野)、元村章子 (元木)

- ▶野菜・花き共進会入賞者表彰(金賞)
野菜 鈴木りつ (小屋瀬) 花き 丸山一男 (元木)

- ▶造林・育林・間伐共進会入賞者表彰(最優秀賞)
造林 本宮秀彦 (泉田) 間伐 川村正志 (栗山)

- ▶商工部門表彰
◇商工業振興功労者 町商工会商業部会
◇優良商工業者 (有)とりい、(株)近誠、(有)山伸水道工業所、(有)竹花モーターズ、(有)上遠野工務店、スーパーみうら、(有)鈴木商店、企業組合オアシス、久多良建設、樋口建築

新規就業者（敬称略）

- 星野紘希 (星野) 酪農、追久保正弘 (小田) (株)ビルド遠藤、泡淵祐美 (新町) (有)上遠野工務店

岩手県農業農村指導士認定者（敬称略）

- 星野俊博 (星野)、上野勝俊 (小田)



友好を誓い握手する鈴木町長と新垣北中城村長



葛巻町×沖縄県北中城村 姉妹町村盟約締結 30周年記念祝賀会



しっとりとした歌声でオープニングを飾った葛巻コールアローの皆さん④町職員有志によるナニヤドヤラ

2月7日に森のこだま館で開催された沖縄県北中城村との姉妹町村盟約締結30周年記念祝賀会に合わせ、2月6日から8日の3日間、同村の新垣邦男村長ほか5名が本町を訪れました。

本年8月24日に同村との姉妹町村盟約締結から30周年を迎えることを記念して行われた祝賀会には、町民や関係者ら約100人が出席しました。オープニングアトラクションでは葛巻コールアローの皆さんがしっとりとした歌声を披露。鈴木重男町長が「姉妹町村としての盟約を締結してからの人的、物的、教育、文化の面で、時代にあった交流を続けてきました。この交流が永続発展することを願っています。」と述べ、新垣村長が「人的、物的、文化交流の歴史を積み重ねてあります。30周年を契機に両町村民が一層交流を深めながら、さらに向上発展していきたいと思います。」とあいさつしました。

その後、町職員有志がナニヤドヤラを披露したほか、町森林組合が提供するエイサー（沖縄県の伝統芸能）用の太鼓のバチを贈呈。参加者は交流を深めながら両町村のさらなる友好を誓いました。

また、一行は上外川風力発電施設建設現場や葛巻病院、江刈小学校、葛巻町学習塾、(株)岩手くずまきワインなどを視察。本町の取り組みに深く関心を寄せ、活発に質問をしていました。

第28回葛巻ふるさと会総会

彩り添えた「花みずきの会」



△笑顔で記念写真を撮影する参加者の皆さん▽会場を盛り上げた「花みずきの会」

葛巻ふるさと会（落宰房夫会長）の第28回総会は1月27日、東京都台東区内のイベントホールで開催され124人が出席し、ふるさとへの思い出話に花を咲かせました。

総会では新役員が承認され、さらなる会の発展を誓いました。また、懇親会では色鮮やかな着物で登場した「花みずきの会」（近藤禮子代表の皆さんが息の合った舞を披露し、会場を大いに盛り上げました。

【新役員紹介(任期2年間、敬称略)】
▽顧問 佐々木由三、西村専次
▽会長 落宰房夫
▽副会長 笹 範子、阿部勝彦
▽幹事長 森 邦弘
▽幹事 寺岡俊雄、吉澤靖博、遠藤美樹、工藤博子、抱石定雄
▽監事 林 久信



2月 2・3日 **くずまき 高原牧場 冬まつり**

第11回くずまき高原牧場冬まつりは2月2日と3日の2日間、同牧場で開催され町内外から約2700人の家族連れらでにぎわいました。

初日のオープニングセレモニーで鈴木重男町長は「冬の厳しさや雪は宝物の一つ。雪があるからこそできる遊びをゆつくりと楽しんでください」とあいさつ。来場者たちは恒例の雪中綱引き大会や雪上宝さがしなど思い思いのイベントを楽しんでいました。

雪deアイスクリーム作りを体験した畠山蓮ちゃん(紫波町立片寄小1年)は「寒いけど楽しかったです」と作りのアイスクリームをおいしそうにほお張っていました。



①白熱した雪中綱引き大会②タイヤチューブロングすべり台③ホットミルクでの乾杯④雪上宝さがし



①②小学生以下の子どもたちが参加して行われた宝探し③無料で振る舞われた甘酒④⑤観衆の注目を集めた茶屋場えんぶり



2月 3日 **まちなか 雪まつり**

第11回まちなか雪まつり(まちなか活性化協議会主催、吉澤信光会長)は2月3日、中央公園(葛巻小体育館前)で開催され約400人の町民らが訪れました。

昨年は雪不足により開催が見送られ、およそ2年ぶりの雪まつり。吉澤会長は「皆さんのご協力により開催することができました。大いに楽しんでいってください」とあいさつしました。

会場では、甘酒やおでんなどが無料で振る舞われたほか、さまざまなイベントが催され来場者たちの心と体を温めていました。宝探しでは子どもたちの元気な声がまちなかに響き渡りました。

2月 17日 **スキー&スノーボード大会**

第45回町民スキー大会と第10回町民スノーボード大会は2月17日、平庭高原スキー場で行われ、小学生から一般まで42人が出場し、タイムを競いました。各クラス1位の皆さんを紹介します。(敬称略)



小学校Aクラス1位の遠藤陽人くんの滑り

区分	クラス	氏名	タイム	
スキー	小学校A (1~2年生)	男 遠藤 陽人 (葛巻小2年)	1分11秒81	
		女 千葉 歩美 (江刈小2年)	54秒59	
	小学校B (3~4年生)	男 山岸 梨來 (五日市小3年)	52秒93	
		男 千葉 翔太 (江刈小5年)	53秒25	
	小学校C (5~6年生)	女 檜木 茉莉亜 (葛巻小5年)	1分07秒62	
		男 千葉 翼 (江刈中1年)	48秒86	
	中学校	高校・一般A (16~34歳)	男 服部 光樹 (下町・29歳)	46秒48
		高校・一般A (16~29歳)	女 檜木 千穂 (栗山・25歳)	43秒89
		高校・一般B (35~54歳)	男 千葉 郁男 (葛巻クラブ・53歳)	42秒87
		高校・一般B (30~44歳)	女 波紫 尚子 (橋場・36歳)	54秒33
高校・一般C (55歳以上)		男 檜山 信悦 (田子・68歳)	45秒41	
スノーボード	小学校B (3~4年生)	男 檜木 竜人 (葛巻小4年)	1分28秒22	
		男 山岸 快梨 (五日市小6年)	1分06秒82	
	小学校C (5~6年生)	女 遠藤 圭心 (葛巻中1年)	1分08秒25	
		高校・一般A (16~34歳)	男 檜木 裕太 (茶屋場・32歳)	55秒79
	高校・一般A (16~29歳)	女 村木 文音 (葛巻高3年)	57秒89	
	高校・一般B (35~54歳)	男 村木 雅洋 (新町・45歳)	55秒49	
	高校・一般C (55歳以上)	男 船山 英樹 (小屋瀬中教員・57歳)	1分21秒55	

1月 30日 **雪像コンテスト**

まちなか活性化協議会主催の「第11回まちなか雪像コンテスト」の審査が1月30日に行われ、趣向を凝らした雪像が町を彩りました。146点がエントリーし、審査の結果、入賞した皆さんを紹介します。

表彰区分	入賞者 (敬称略)
町長賞	【個人】 遠藤幸吉(城内小路) ① 【団体】 (有)葛巻自動車整備工場 ②
町議会議長賞	【個人】 ビューティミカ ③ 【団体】 寺田青年会 ④
まちなか活性化協議会長賞	【個人】 金子拓未・山口創進(新町) ⑤ 【団体】 盛岡中央消防署葛巻分署 ⑥
アイデア賞	【個人】 千葉クリーニング店
大物賞	【個人】 山下廣志(茶屋場)、波紫フミ(茶屋場)
優秀賞	【個人】 森武右衛門(浦子内)、伊藤充希・千晴(新町)、阿部郁夫(新町)
特別賞	【個人】 戸田チャ(茶屋場)、柴田徳雄(茶屋場)、まりも毛糸店、帷子京子(茶屋場)、吉澤雅子(下町) 【団体】 盛岡信用金庫葛巻支店、岩手銀行葛巻支店、(株)近誠



活動
報告

くずまき観光地域づくり協議会

くずまき型DMO



△高野さんのアイデアを取り入れてレイアウトを変更したパンハウスくずまきの店内▷地域づくり人材活動事例発表会の様子

移住・交流検討部会 町民と移住者の視点に立った 取り組みを提案

移住・交流検討部会では、町の交流人口の拡大や移住者の増加、移住定住の促進を目的に、移住者向けガイドブックの作成や移住体験ツアーなどに取り組んでいます。

**くずまき暮らしを満喫
酪農と林業に興味示す**
参加者たちはそれぞれの宿泊先で、そばやひつつみといった郷土料理作りを体験したり、牛のえさやりなど酪農にもふれました。また、スノーシューで雪山を散策した人もおり、冬ならではの楽しみ方を伝えることで、冬期間の実際の暮らしをより具体的に感じることができたようでした。2日目は総合センターで「お仕事セミナー」を開催。町内の事業者や団体が参加し、それぞれの仕事内容などを紹介したほか、町

移住・交流検討部会では2月9日と10日の2日間、「くずまき暮らし体験ツアー」を行いました。県外から町への移住を希望する人を対象に、実際に町を訪れ気候や風土を体感し、地域の人たちと交流しながらくずまき暮らしのイメージを膨らませてもらうことが目的です。今回のツアーには東京都から5人が参加し、町内の農家などに宿泊。くずまき高原牧場のスノーワングラウンドなどで子どもたちの宿泊を受け入れている「くずまき高原グリーンツーリズム推進協議会」（藤森雅美会長）の皆さんに宿泊の受け入れなどを協力してもらいました。



新町地区の町家でツアー企画の内容を相談した会議の様子



ツアー参加者に小田地区に移住後の暮らしぶりについて語る新妻浩三さん、昌代さん夫妻

地域づくり人材活動事例発表会

本町で活躍する2人が活動紹介

岩手県主催の地域づくり人材活動事例発表会は1月30日、盛岡市のマリオスで開催され、本町から地域おこし協力隊の高野嘉明さん（44歳、小田）とくずまき観光地域づくり協議会（くずまき型DMO）移住・交流検討部会の南館則江さん（38歳、小屋瀬）がそれぞれの活動を発表しました。

前職の経験生かして 店内レイアウト変更

高野さんは大手コンビニエンスストアでの職歴を生かし、くずまき高原牧場のパンハウスの売り場づくりに取り組んだ経験を発表。客単価を上げることを意識して、店内のレイアウトや商品の配置などを見直し、売り上げの増加を図る取り組みを紹介しました。高野さんは「牧場スタッフから売り上げを伸ばしたいとの相談を受けたことが店内のレイアウトを変えるきっかけでした。これから現場スタッフと協力して

自分の知識や経験を生かしていきたい」と意欲を語り、参加者の興味を誘っていました。

ガイドブック&体験ツアー 住民一体の取り組みを発表

南館さんは地域住民が一体になって活動する移住・交流検討部会の取り組みを紹介。地域住民や町へ移住した人の意見を取り込みながら作成した「くずまき暮らしのガイド」の完成までの経緯や「移住体験ツアー」の事例を発表しました。

参加者からは「さまざまなたたがまの皆さんの移住定住の事業に関わり、これだけの取り組みをボランティアで行っていることに驚いた」といった感想が寄せられました。地域づくりはそこに住む人たちが主役です。さまざまな活動を自主的に行うことで、地域や町が活気づきます。今後とも皆さまのご協力をお願いします。

鶴木優悟隊員の活動報告

くずまきの冬を体感中

vol.16



こんにちは、地域おこし協力隊の鶴木です。移住して2度目の葛巻の冬を皆さまにアドバイスをいただき、準備万全で臨みました。そのおかげで仕事（観光イベント）もさることながら、おもいっきり冬を楽しむことができました！くずまき高原牧場冬まつりでは、雪中綱引き大会に参加。強豪相手に仲間と協力して戦いました。そしてイグルー作りや雪上ファットバイク体験もしました。雪資源を活用した遊びって、こんなにたくさんあるんですね。美しい雪景色を見ることはとても良いのですが、童心にかえって遊ぶのはまた最高でした！そして、森のこだま館で開催された冬の星空観察会。「冬は空気が澄んでいて、とてもキレイだろうな…」とは思っていましたが、当日は快晴でスバルやオリオン星団など、この季

節にしか見ることができない、ありとあらゆる星を眺めることができました。感動！

とにかく冬のくずまきの可能性を最大限に感じることでできた2月でした。

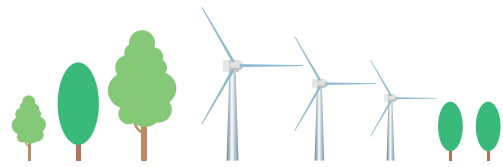
3月3日まで #らぶ♡くずまき フォトコンテストを開催中。ワインか山ぶどうジュースが当たるので、参加してみてくださいね。



△イグルー作りの様子△雪上ファットバイク体験で冬を満喫する鶴木さん

地域密着の懸け橋 暮らしの充実図る

移住する人が地域になじみ定住するためには、共通の趣味を持つ仲間を見つけたり、スポーツや文化、自治会活動などに参加し、暮らしの楽しみや生きがいを見つけることが重要なポイントになります。そのため部会では、移住者の定住支援として生活情報をまとめた「くずまき暮らしのガイド」を作成し、内容の充実を図りながら移住者の暮らしをサポートしています。今後はより一層、町民と移住する人とのつなぎ役として地域に密着した活動をしなげら、未来への懸け橋になる仲間を増やしていきたいと考えています。



復興プロジェクト2019 森のワインパーティー

第30回高原のタベ森のワインパーティー (株)岩手くずまきワイン主催は2月1日、モウモウ館で町内外から約200人が参加し、三陸防災復興プロジェクト2019の関連イベントとして開催されました。

鈴木重男町長は「今日は三陸復興を願ってのワインの会です。防災意識を高めながらのパーティーにしましょう」とあいさつ。参加者たちは20種類を超えるワインのほか、テーブルに並ぶ三陸産の魚介類をふんだんに使用した料理を楽しみながら会話を弾ませていました。



会場を盛り上げた旧山形村議会議員の嵯峨力雄さん(円内)による乾杯

海外派遣者報告会 異文化の理解深める

葛巻高校(上柿剛校長、生徒133人)の海外派遣者報告会は2月4日、同校1、2年生を対象に行われ国際社会への理解を深めました。

今年度はドイツ研修7人のほかオーストラリア・台湾1人、中国雲南省2人が海外研修を体験しており、自身の経験から学んだことや日本との違いについて発表しました。

生徒らは現地で撮影した写真やクイズを盛り込みながら分かりやすく説明。「視野が広がった」「文化や習慣の違いを理解できた」など多様性を認める大切さを伝えていました。



中国雲南省での研修の様子について説明する本宮明純さんと遠藤将さん



園庭で雪のにおいを嗅ぎ想像を膨らませる江刈保育園の子どもたち

ことばあそびに挑戦 季節詠む力作そろそろ

1月30日、江刈保育園(中崎廣子園長嘱託員、園児21人)の3歳から5歳の園児らが齋藤誠子さん(69歳、下町)を講師に迎え、ことばあそびに挑戦しました。

始めに園庭で雪のにおいを嗅いだり、雪遊びをしながら季節を体感。見たことや感じたことを声にし、齋藤さんに教えてもらいながら五・七・五の17文字にまとめました。子どもたちの素直な気持ちを詠んだ力作の数々は、本年8月4日に開催予定の「第1回盛岡国際俳句大会」に投句されます。

くずまきICT教室開催 大学生から可能性学ぶ

くずまきICT教室(関西大学ICT48主催)は2月2日と3日の2日間、総合センターで町内の小学生らが参加し行われました。

子どもたちは学生らの指導を受けながらドローン操作したり写真を編集して動画や画像を作る技術を学ぶなどパソコンを使いさまざまな体験をしました。大川原舞桜利ちゃん(江刈小4年)は「自分で撮った動画や写真を切り抜いたり組み合わせることができて楽しいです」と熱心に取り組んでいました。※ICTとはinformation and communications technology(コミュニケーション技術)の略



関西大学の学生の指導を受けながらパソコンで思い思いの動画や画像を作る子どもたち

冬の星空観察会 夜空に満天の星

町観光協会(遠藤裕樹会長)では2月10日、森のこだま館でくずまき冬の星空観察会を開催し、親子連れら約20人が参加しました。

冬の開催は今回が初めて。シリウス、プロキオン、ベテルギウスの3つの一等星で形作られる冬の冬三角を学んだ後、望遠鏡を使って冬の星座を代表するオリオン座などを観察。参加者たちは極寒の夜空に広がる満天の星空に歓声を上げながら夢中で観察していました。近藤琉生くん(6歳)は「オレンジの星が見えて、温かそうだなと思った」と目を輝かせていました。



星空の説明を受ける参加者たちと観察した冬の星座を代表するオリオン座

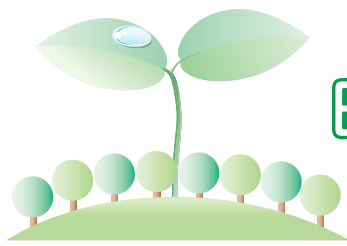


自転車を使ったまちづくりについて講演する高橋幸博さん(円内)と真剣に耳を傾ける参加者たち

世界を見据えた事業展開 成功事例からヒント探る

くずまき観光地域づくり協議会(会長、觸澤義美副町長)の観光PR検討部会では2月1日、役場会議室で地域活性化・インバウンド成功事例の講演会とワークショップを開催し、(株)ARCH・ヒーロー北海道代表取締役の高橋幸博さんを講師に自転車を使ったまちづくりの事例について学びました。

参加者たちは世界を見据えた事業展開に感心。自分たちの取り組みのヒントを得ようと真剣に耳を傾けていました。その後、観光の見どころを話し合いサイクリングコースを検討しました。



町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。
総務企画課 広聴広報統計係 ☎66-2111 内線 222

さわちゃん劇場

(澤口浩 作・画) 189

同級会であった偶然...の巻



彼は上さげんで帰って行った... (笑話)



なお
目時 菜央ちゃん

(3歳8カ月・吉ヶ沢)
登さん・美智子さん次女

ディズニー映画の「アナと雪の女王」のエルサにあこがれている「なおちゃん」。おばあちゃん手作りのドレスを着て、歌や振り付けのまねをしてなりきっています。最近はおばあちゃんに興味を持ち、練習して少し書けるようになりました。友達をいっぱい誘って健康で明るい子に育ってほしいな。 美智子



たかはる
外下 尊悠くん

(3歳3カ月・浦子内)
智之さん・典子さん長男

仮面ライダーの変身ベルトやブロックで遊んでいる「たかはる」。トラックやフォークリフトをずっと見てられるくらい車が大好きです。洗濯物を運んだり、掃除機をかけるのを手伝ってくれます。散歩やお店に行くときとすれ違う人にあいさつする、人懐っこい性格です。明るく優しい子に育ってほしいです。 典子



ハイ、元気です

298



杉本 與吉さん
(80歳・上田野)

玉川ダムや御所ダムなど8カ所のダム建設に長く携わってきた與吉さん。最近まで高砂荘の宿直を勤めるなど忙しい日々を送っていました。現在は、これまで仕事に費やしてきた時間を趣味のゲートボールに充て、仲間との会話に花を咲かせながらプレーを楽しんでいます。「ニンニクが健康の秘訣」と話す與吉さん。毎朝の日課は、卵と生のニンニクを食べること。自分で黒ニンニクも作っているそうです。

大正8年2月5日生まれ

深澤口ナヲさんめでたく100歳に

2月5日、深澤口ナヲさん(野中)が100歳の誕生日を迎えられ、鈴木重男町長が深澤口さんのお宅を訪問し、お祝い金と花束などを贈りました。

鈴木町長は「昨年の長寿を祝う会での張りのある歌声に感動しました。これからも元気で長生きしてください」とあいさつ。ナヲさんは大好きな歌で鈴木町長を迎えたいと、前日から練習を重ねたとのこと。「月」「富士山」「ふるさと」「青い目の人形」といった唱歌や童謡を次々と披露していました。町内の100歳以上の人は、現在ナヲさんを含めて3名です。



鈴木重男町長から花束などを受け取り握手する深澤口ナヲさん(左)

葛中生徒会が町長室を訪問

資源回収で風呂用椅子を寄贈



鈴木重男町長に風呂用の椅子を手渡す山口瑛大さん(1年)△親子で活動した資源回収の様子

1月31日、葛巻中学校(天間保幸校長、生徒58人)の生徒らが町長室を訪れ、風呂用の椅子2脚を町に寄贈しました。生徒を代表して金子拓未さん(2年)が「お年寄りの皆さんがシャワーを浴びるときに、安全で快適に使用してもらいたいです。そして毎日健康に過ごしてほしいと思います」とあいさつ。鈴木重男町長は「大切に使用させていただきます。高齢者を思う心優しい活動はとても大事なものです。今後も活動を継続してください」とお礼を述べました。

同校では平成10年度からPTAと連携し地区ごとにアルミ缶や一升瓶の資源回収を夏に行い、その収益金で車椅子などの福祉用具を毎年町へ寄贈しています。



ヤング 443

下上 若奈さん (18歳・寺田)

利用者の体を第一に

◆勤め先は？

(株)メフォスの調理員として高砂荘に勤務しています。利用者の皆さんの体を考えた味付けをすること、決められた時間までに盛り付けが終わるように心掛けています。

◆自分の性格は？

明るいと思います。周りの人からは協調性があると言われるですね。

◆趣味・特技は？

体を動かすことです。冬はスノーボードをします。他にも釣りやバドミントンなどをするので皆さん誘ってください。

◆今、一番したいことは？

洋服や化粧品をたくさん買いたいです。いろいろな所にドライブにも行きたいですね。

◆理想の男性像は？

趣味が合って、一緒に行動してて楽しめる人がいいです。

◆将来の夢は？

後輩に質問されたことに対してすぐに答えられるようになりたいです。

◆最後にひと言

大変な部分もあるけれど、利用者の皆さんに美味しいと言ってもらえる料理を作りたいです。また仕事にやりがいを持ち、ミスがないよう頑張ります。

今日のショット



40歳のつどいは2月9日
[2月9日・森のこだま館]
40歳のつどいは2月9日、森のこだま館で開催されました。年齢にちなんで40尺(約12尺)の恵方巻作り挑戦。参加者たちは共同作業で親睦を深めながら、さらなる飛躍を誓いました。



町を彩る雪像
[2月3日・中央公園]

子どもの未来を考える町民のつどい 青少年の健やかな成長願う



①実践発表を行った小屋瀬中学校の生徒たち②オーブニングを飾った園児らのパイオリン演奏③教育長表彰を受賞した西舘亮太さん④葛巻町学習塾での取り組みなどを講演する山谷塾長

町青少年育成ネットワーク（委員長、吉田信一教育長主催）の「子どもの未来を考える町民のつどい」は2月16日、総合センターで開催され、約240人が青少年の健全育成に向けて思いを一つにしました。

町内保育園・児童館の年長児によるパイオリン演奏で開会し、教育委員会表彰、三浦梧樓賞表彰、読書感想文コンクール表彰、公民館図書多読表彰が行われました。

実践発表では、小屋瀬中学校の野生生物保護活動について、3グループに分かれて成果や課題を紹介。また江刈小学校PTA（日向信二会長）の活動について発表が行われました。

続いて、葛巻町学習塾の山谷淳也塾長が「どんな時代でも生き抜く力を、葛巻町学習塾の取り組みから」と題して現在の子どもの実態や学習塾での取り組みなどを講演。出席者たちは興味深く耳を傾け、子どもたちの健やかな未来を願いました。



多くの来場者たちでにぎわった初めての企画「本の貸出福袋」

人気を集めた本の貸出福袋 読書のつどい「本まつり」

読書のつどい「本まつり」は2月16日、公民館で開催されました。

この日は、本の交換市や読み聞かせボランティア「おはなしくるくる」による絵本の読み聞かせなどが行われ、訪れた人たちはさまざまな本にふれながら思い思いに読書を楽しみました。

また、今回初めて企画された「本の貸出福袋」には、職員お薦めの本が3冊入っており、中身の見えない福袋を手にした来場者たちは、期待と想像力を膨らませ、読書意欲をかき立てられていました。

教育部門での功績をたたえ表彰

このたび表彰を受けられた方々を紹介します（敬称略）

教育委員会表彰

- ▷西舘 亮太(葛巻小6年)
第60回「奥の細道」羽黒山全国俳句大会子どもの部 特選
「牛舎には ぼくよりでかい せんぶうき」
- ▷山谷 颯(葛巻小3年)
第39回手づくり絵本子どもの部 優秀賞
- ▷村田 帆(葛巻中3年)
全国中学生KWB野球大会 優勝(オール岩手)
岩手県KWB野球連盟 優秀選手賞
- ▷中居 颯真(江刈中3年)
全国中学生KWB野球大会 優勝(オール岩手)
岩手県KWB野球連盟 優秀選手賞
- ▷冬澤 里香(江刈中1年)
全国納税貯蓄組合連合会並びに国税庁が募集した中学生の税についての作文 岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞
- ▷坂待 典子(小田)
第39回手づくり絵本一般の部 優秀賞

三浦梧樓賞表彰

- ▷山岸 快梨(五日市小6年)
平成30年度歯科保健図画・ポスターコンクール(久慈地区)
小学校高学年の部 入選
- ▷山岸 千笑(五日市小6年)
平成30年度歯科保健図画・ポスターコンクール(久慈地区)
小学校高学年の部 入選
- ▷金子 拓未(葛巻中2年)
平成30年度歯科保健啓発標語コンクール(久慈地区)
中学生の部 入選

- ▷吉ヶ沢小学校
岩手警察署長・北岩手交通安全協会長連名表彰 優良学校等
- ▷冬部児童館
岩手警察署長・北岩手交通安全協会長連名表彰 優良学校等

第39回葛巻町読書感想文コンクール表彰

- ▷教育長賞
工藤 竣(吉ヶ沢小2年) 近藤 彩愛(葛巻小4年)
西舘 亮太(葛巻小6年) 佐藤 里咲(小屋瀬中3年)
村木 咲音(葛巻高1年)
- ▷公民館長賞
滝又 結菜(葛巻小1年) 坂下 礼愛(葛巻小1年)
竹花 颯真(葛巻小3年) 本宮 真佳(江刈小3年)
前野 匠音(江刈小4年) 芳田 悠華(吉ヶ沢小5年)
金沢 結菜(江刈小6年) 大吹 風(五日市小6年)
向川原 大和(葛巻中1年) 橋 幸恵(江刈中3年)
村井 明華(小屋瀬中2年) 釜口 洋尚(葛巻高1年)
大上 可純(葛巻高2年) 井上 雄斗(葛巻高2年)
鳥居 京子(浦子内)

公民館図書多読表彰

- ①村木 稜(葛巻小1年)263冊 ⑥日向 佑実(江刈小1年)193冊
- ②小山 陽大(葛巻小1年)250冊 ⑦日向 瑛美(江刈小4年)186冊
- ③山口 景進(葛巻小2年)242冊 ⑧村木 亜衣(葛巻小4年)181冊
- ④南舘 岳(小屋瀬小1年)232冊 ⑨南舘 杏(小屋瀬小5年)179冊
- ⑤菅原 カズ子(小屋瀬)230冊 ⑩下天 广 楓(葛巻小5年)173冊

少ない掛金・大きな安心 スポーツ安全保険に 加入しよう！

スポーツ安全保険は誰もが安心してスポーツや文化などの団体・グループ活動に参加できるようにするための保険です。万が一のけがや事故に備えて、スポーツ安全保険に加入しましょう。

■加入できる団体

スポーツ、文化、レクリエーション、ボランティア、地域活動を行う4人以上の団体（スポーツ少年団、子ども会、老人クラブなど）

■補償対象および補償内容

団体での活動中や往復中における事故などが対象で、補償内容は傷害保険、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険です。

■保険期間

4月1日午前0時から2020年3月31日正午まで（4月1日以降の申し込みは、加入手続きの翌日午前0時から）

■掛け金

1人年額800円～1万1000円

※掛け金は、団体の活動内容や年齢構成、保障内容に応じて異なります。詳しくは（財）スポーツ安全協会ホームページをご覧ください。

■加入手続き

社会体育館に備え付けの加入依頼書により手続きしてください。

〒NPO法人町スポーツ協会 ☎66-3607

広報カレンダー

町のホームページアドレス <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp>
役場の各種手続きの方法やサービス、町のイベント情報、
広報くずまきなどをインターネットでご覧いただけます。

3月 弥生 March				日	曜	主な行事	時間	場所
1	金	サイレン点検日 なかよし広場 卒業式(葛巻高) 議会3月定例会議(～12日) 春季火災予防運動(～7日)	正午 9:30-11:30 10:00-11:15	保健センター	17	日		
2	土				18	月	修了式(葛巻小)	
3	日	火災防御訓練(第3中隊)	10:00-12:00	夢見る里ふれあい交流館	19	火	子育てサロン 修了式(江刈小) 卒業式(葛巻小)	10:00-12:00 保健センター
4	月	やまどり号巡回		田子～四日市、江刈川方面	20	水	1歳6カ月児健診・歯っぴー教室 終業式(葛巻高) 卒業式(江刈小)	9:30-12:30 保健センター
5	火	子育てサロン やまどり号巡回	10:00-12:00	保健センター 田代～吉ヶ沢方面	21	木	春分の日 閉校式	10:30～ 吉ヶ沢小
6	水	幼児歯科健診 着物の着付けとマナー教室 配食サービス	10:00-14:30 13:30-15:00	保健センター 総合センター	22	金	なかよし広場、親子スポーツ教室 配食サービス	9:30-11:30 保健センター
7	木	いきいきスポーツ大学 やまどり号巡回	13:30-15:00	社会体育館 江刈、北部方面	23	土	第10回くずまき高原牧場スター ワンダーランド2019(～26日)	
8	金	なかよし広場 やまどり号巡回	9:30-11:30	保健センター 五日市～馬淵方面	24	日		
9	土				25	月		
10	日	第40回隣接市町村親善バレー ボール大会、第3回6人制バ レーボールプレミア選手権大会	9:15～	社会体育館	26	火	子育てサロン	10:00-12:00 保健センター
11	月	全血献血 // 三陸復興応援、三陸の食を 味わうタベ 修了式(葛巻中、江刈中)	10:00-11:30 13:30-16:00 18:30-21:00	畜産開発公社 役場前 グリーンテージ	27	水		
12	火	子育てサロン 修了式(小屋瀬中) 卒業式(葛巻中、小屋瀬中、 江刈中)	10:00-12:00	保健センター	28	木	いわて減塩・適塩の日 いきいきスポーツ大学	13:30-15:00 社会体育館
13	水				29	金		
14	木	いきいきスポーツ大学 修了式、卒業式(吉ヶ沢小) 配食サービス	13:30-15:00	社会体育館	30	土		
15	金	なかよし広場 県司法書士会無料相談会 修了式(小屋瀬小、五日市小)	9:30-11:30 16:00-19:00	保健センター 総合センター	31	日		
16	土	卒業式(小屋瀬小、五日市小)			4月 うづき April			
	1	月	サイレン点検日	正午				
	2	火						
	3	水	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター			
	4	木	始業式(小屋瀬小、葛巻中、 小屋瀬中、江刈中) 入学式(葛巻中、小屋瀬中、 江刈中)					
	5	金	なかよし広場 始業式(葛巻小、江刈小、 五日市小、葛巻高) 入学式(小屋瀬小)	9:30-11:30	保健センター			

広告

文具・事務機・スポーツ用品・靴
近誠本店
TEL 0195-66-2605
ファッション衣料・学生衣料
モード
ショップ **こんた**
TEL 0195-66-4102

お引越しされる方へ
葛巻町内にお住まいで転居される方は、**お早めに
ケーブルテレビの手続きをお願いいたします**
岩手ケーブルテレビジョン(株)
葛巻センター ☎68-7101
【受付】平日9:00～17:00/土曜9:00～15:00

申し込みを受け付けます(申込書の提出期限は3月15日) 町教育委員会 ☎66-2111 内線275
平成31年度 放課後児童保育(児童クラブ)への入所

平成31年度の放課後児童保育(児童クラブ)への入所申し込みを受け付けます。現在入所している人も申し込みが必要です。

■対象者

放課後および土曜日に家族が仕事などの理由で家庭にいない小学校1～6年の児童

■利用時間

▷基本保育時間

- 【平日】下校時～18時
- 【土曜日】8時15分～13時
- ▷夏休み・冬休み
- 【平日】8時15分～18時
- 【土曜日】8時15分～13時

■利用料金

月額5,000円程度(おやつ代など実費負担分)

■申込書の交付と提出

各児童クラブ、各保育園、教育委員会事務局で交付します。

■申込書の提出

3月15日(金)までに、各児童クラブ、各保育園、教育委員会事務局へ提出してください。

■児童クラブ一覧

- ▷葛巻児童クラブ(葛巻小学校 ☎66-4664)
- ▷小屋瀬児童クラブ(小屋瀬保育園 ☎66-0400)
- ▷江刈児童クラブ(江刈保育園 ☎66-3639)
- ▷五日市児童クラブ(五日市保育園 ☎68-2131)

ご協力ください

全血献血(400ml)を行います

輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、年間にわたる安定した献血が必要です。献血者が減少しがちな冬期でも安全な血液製剤を安定的に供給するため、献血にご協力ください。

■とき 3月11日(月)

■場所・時間 畜産開発公社 10:00～11:30
役場前 13:30～16:00

■献血内容 全血献血(400ml献血)

大切な人の悩みに気付いてください

3月は自殺対策強化月間です

一人ひとりの尊い命を自殺から守るため、一人で悩みを抱え込まないように、悩みを打ち明けられた人も分からないことや迷っていることがあったら専門機関に相談しましょう。

県央保健所 町健康福祉課(保健師)	☎019-629-6574 ☎66-2111内線158	月～金 9:00～16:30
こころの電話相談 (精神保健センター)	☎019-622-6955	月～金 9:00～21:00
盛岡いのちの電話	☎019-654-7575	月～土 12:00～21:00 日 12:00～18:00

シルバーリハビリ体操

腰回りの筋肉をやわらかくして腰痛を予防しましょう

脇腹(腹斜筋)をストレッチし強化することで腰痛予防やウエストの引き締めにつながります。

股関節に痛みや問題がある人は、足を組まずに無理のない範囲で行いましょう。

ストレッチ方法

1. 左足に右足を乗せるように組みます
2. 左手は右ひざを押さえるように置きます
3. 右手を後ろに回しながら少しずつ体をひねっていきます ※視線は指先を見ましょう
4. 呼吸を楽にしながら15秒間、そのままの姿勢を保ちます
5. ゆっくり元に戻して、反対側も行いましょう



メッセージ part 2



誕生おめでとう



1/21 橋場 保護者 渉・孝美

田川原 礼都くん



末永くお幸せに

(世帯主)

賢洋 馬場 努
遠藤 希望



△町内会の「中山道みやはらまつり」で地域の子どもたちと触れ合う佐々木さん(右)▷大宮の氷川神社での「大祭」にて



佐々木 年成さん (58歳)

- 泉田出身
- 埼玉県さいたま市在住

昭和54年3月に葛巻高校を卒業し東京都墨田区にある石井石油株式会社にお世話になり社会人がスタートしました。

配属先は中央区の大江戸日本橋。卒業する3月に運転免許証を取ったばかりの私にとって、昭和通りの三車線にびっくり！

あれから40年、来年は東京オリンピックがあります。昭和63年に大病を患い会社を半年休み退院の頃に年号が平成に変わりました。そして、今年5月にまた年号が変わります。

ふるさとの思い出はたくさんあります。春はワラビ採り、夏は馬淵川で泳ぎ魚捕り、ホタルの観賞、秋はキノコ採り、冬はスキーと遊ぶのに忙しい毎日でした。

28年前にふるさと会に参加しようと会場近くまで行きましたが、参加しないで帰り、幹事の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしましたこと、お詫び申し上げます。

昨年、ふるさと会会長の落幸様とお会いしたことがきっかけで、今年1月初めてふるさと会に参加させていただきます、皆さまとご縁をいただきました。

これを機に生まれ育てていただいたふるさと葛巻に微力ながら恩返しできればという思いが湧いてきました。

今後も出会う方々とのご縁を大切にしながら何かお手伝いができるれば幸いです。

葛巻の皆さまそして全国の葛巻出身の皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

葛巻町出身の皆さん、メッセージをお寄せください！
原稿送付先は、総務企画課(メールアドレス:kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp)まで。



やすらかに

(世帯主・喪主)

泡瀬 スエ	(86)	吉ヶ沢	美 義
藤岡 百合	(94)	平 船	千 穂
土谷 ヨシノ	(82)	元 木	昭 二
外下 キクヨ	(94)	四日市	ミツエ子
緑川 留吉	(90)	田 子	猛 雄
澤村 與市	(86)	城内小路	キミエ
大畠 文子	(83)	車 門	雪一 二男
遠藤 勇吉	(87)	茶屋場	由 行
入月 丁一	(89)	橋 場	俊 昭
三澤 一衛	(81)	車 門	利 一
外地 ヨシミ	(86)	上外川	一 夫
近藤 幸男	(80)	田 子	幸 彦

～1月21日から2月20日届け出分～
※広報やぐずまきテレビに載せたくない場合は、届け出のときに係にお話ください。



まちの動き

人口	住民基本台帳	31,211	現在
			(前月比)
男	3,024人	(-4人)	
女	3,164人	(-11人)	
計	6,188人	(-15人)	
世帯数	2,738世帯	(-6世帯)	

交通	1月
	(累計・昨年累計比)
人身事故	0件 (0件・±0)
死者	0人 (0人・±0)
傷者	0人 (0人・±0)
物損事故	4件 (4件・-7)

火災・救急	1月
	(累計・昨年累計比)
火災	1件 (1件・+1)
救急	21件 (21件・+4)

今月で吉ヶ沢小学校が閉校し、4月から小屋瀬小学校に統合されます。事あるごとに学校にお邪魔したこの一年間、いつも快く迎えてくださり、ありがとうございました。☆どこへ行っても変わらぬ子どもたちの元気と笑顔。素直に気持ちを表現する姿にいつも感動をもらっています。別れの月。取材先で涙をこらえられる心配です。(星野)

くずまき高原牧場冬まつりの取材＆雪中綱引き大会に初参加。風が強い会場でカメラのレンズの先にあるフードを落とすハプニングが！探索しても見つからず…。困り果て最後にプラトールを確認したところ、無事に手元へ。届けてくれた方には、感謝してもきれません。本当にありがとうございます。 (下川原)

広報室から

